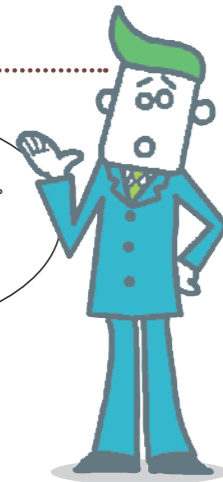


Let's Go! メーデー

毎年ニュースで取り上げられる「メーデー」。でもメーデーとは何か、説明できますか？今回は、労働組合の職場委員1年目のユニオ君とともに、メーデーの起源や内容について詳しく学んでみましょう。



(監修：連合 連帯活動局)



連合ユニオです

先輩からメーデーに参加するよういわれたんだ。でも一体メーデーって何？ゆんぐらことをするの？いろいろ教えてレンゴー板面！



ヤモヤモメーデーは何で始まったの？

メーデーは、英語で書くと“May Day”。始まりは1886年の5月1日、米国の労働者が8時間労働日を求めて立ち上がったことに由来します。当時米国の労働者は低賃金と長時間労働に苦しめられ、労働時間の短縮は切実な要求でした。

以降、労働者たちが集まり、権利を主張する日として、ヨーロッパをはじめ各地に広がったのがメーデーです。今では5月1日を「労働者の祭典」として祝日とする国も多く、この日は世界中で労働者たちのイベントや、デモ行進などが行われています。

**8時間は労働に、
8時間は休息に、
そしてあとの8時間は
われわれの自由に**



そうなんだ！労働者がみんな立ち上がったことが始まりなんだね

日本ではいつから始まったの？

日本では1920年5月2日に第1回メーデーが東京・上野公園で開催されました。第二次世界大戦中は政府により開催が禁止されましたが、戦後、労働組合の活動再開とともに再び開かれるように。毎年、全国の地方連合会や地域協議会により約400カ所の会場でメーデーが開催され、全国では合計64万人以上、東京の中央大会では4万人もの人が集まります。

会場ではさまざまな組織・団体がブースを出展し、ステージショーや子ども向けの参加型イベントなども開催され、家族みんなで楽しめるイベントへと発展しています。

「労働者の団結と主張の場」から「働くすべての仲間の祭典」へのメーデーの位置づけは、時代の流れとともに変化しているんだ！



メーデーではどんなことをするの？

全国各地でさまざまなことをしているんだ。今回は中央大会について説明しよう！



式典



4万人来場。労働者からの訴えやNPO・NGOからの連帯あいさつなど盛りだくさん！

被災地復興支援



募金ブース、物産品販売、パネル展示などを行います。

子ども縁日



家族で参加できるイベントもたくさん！

どうぶつひろば



ウサギやニワトリ、ロバなどかわいい動物とふれあえます。

子どもキャッチボール教室



日本プロ野球選手会OBの皆さんも来場！

キャッチボール・クラシック



チーム対抗でキャッチボールの回数を競います。

NGOなどさまざまな団体がブースを出展



いってらっしゃーい！



早速、ユニオさんも誘って行ってきまーす！